

ハイデルベルク信仰問答より

問 71 私たちが洗礼の水で行なうのと同じように、主の血と御霊とで、確かに洗われるという
ことを、キリストはどこで約束されたのですか。

答え それは洗礼を定めたときであります。「それゆえ、行ってすべての国民を弟子となし、
父と子と聖霊の御名により、彼らに洗礼を授けなさい」(マタイ 28:19)。「信じて洗礼を受
ける者は救われるが、信じない者は罪に定められる」(マルコ 16:16)と書いてあります。こ
の約束は、また聖書が洗礼を「再生の洗い」(テトス 3:5、NEB)、罪の洗い潔め(使徒 22:16)
と呼ぶところで、繰り返されているのであります。

既にお伝えしてきましたように、洗礼というのは「水による儀式」であって、少なくとも「古
き人の死と新しい人への甦り」と「水による洗い」という二つの意味が含まれていると思われ
ます。ここでは後者に焦点が置かれ、「水による洗い」が「主の血と御霊による洗い」を意味
しているということが示されています。洗礼式の本質は「主の血と御霊による洗い」なのであ
って、「水による洗い」によってこれをどうにか可視的に表そうとしているのです。なぜなら、
私たちの罪の穢れが洗われたということは、どうしても目で確認することができないからで
す。汚れた手を水で洗うという行為は日常的に私たちが行なっていることであり、それは大変
イメージがしやすい。泥だらけの手を水で流すとたちどころにきれいになります。それと同じこ
とが私たちの魂のレベルで起きていることを表そうとしているのです。そもそも、「罪」とい
うものも目で確認することはできません。しかし、人は罪を犯すことを私たちは知っています。
罪はどのように生じるかといえば、ある基準があってそれに反するときです。基準とは言葉に
よってもたらされるものであり、人間世界では法律、神との関係においてはトーラーがそれに
当たります。法を逸脱した生き方や心のあり方が罪と見なされ、それは見えざる「黒色」とし
て私たちの身にまわりついているのです。

「罪が洗われる」という表現を「罪が償われる」と言い換えてみると、もっと理解しやす
くなるかもしれません。更に、罪を「盗んだお金」に例えてみると、それを返したときに罪が償
われたことがよく分かるでしょう。実際、主イエスは罪を借金に例えた譬話によって示し、理
解を促されました(マタイ 18:21-35)。私たちがこの人生で犯す罪とは、目に見えるものだけ
ではなく、心の思いや言葉によるものこそおびただしく積み積もっていることでしょう。そ
して、言葉というものは発してしまうと取り戻すことのできない性質を持っています。このよ
うに、私たちは「返済不可能な借金」を神に対して負っているということになります。

ところが、ここに洗礼の恵みが生き始めるのです。主イエスの十字架の死は、私たちのすべ
ての罪を償うに十分なものとして父なる神様に対してささげられたからです。私たちが返済し
きれない借金を主イエスが代替わりしてくださった。これが十字架において起きたのです。だ
から、主イエスの血で洗われた(罪が帳消しにされた)と言っているのです。

では、「御霊によって」とはどういうことでしょうか。第一に、この真理を信じ受け入れられるようにするには御霊の助けが不可欠である、ということを言っているように思われます。人は自分の頭で考え得る領域では救いの真理を思いつくことさえできないからです。第二に、御霊は実際に罪の穢れを落とす役割を果たします。人の魂に清い水が注がれるように聖霊が注がれる。そのことが洗礼式によって表されているのです。

以上のことを念頭において「答え」の部分を読み直してみましょう。

それは洗礼を定めたときであります。「それゆえ、行ってすべての国民を弟子となし、父と子と聖霊の御名により、彼らに洗礼を授けなさい」(マタイ 28:19)。「信じて洗礼を受ける者は救われるが、信じない者は罪に定められる」(マルコ 16:16)と書いてあります。この約束は、また聖書が洗礼を「再生の洗い」(テトス 3:5、NEB)、罪の洗い潔め(使徒 22:16)と呼ぶところで、繰り返されているのであります。

ここに呈示されている二つの聖句のうち、後者の方に注目してみましょう。「信じて洗礼を受ける者は救われるが、信じない者は罪に定められる」と言われていて、「洗礼を受けない者は罪に定められる」とは言われていません。つまり、罪の洗いよめは信仰がその人の心に与えられたときに生じるのです。そして、この信仰を与えてくださる方こそ聖霊であり、信仰が与えられると同時に聖霊は私たちの罪をことごとく洗い流して下さっているのです。目には見えないことですが、そういうことが魂のレベルで起きている。そして、この霊的な奇跡が起きたことを、会衆の前で可視的に表現するのが洗礼式であります。その人は確かに「新しく生まれ変わった」のであり、主イエスの十字架によって罪の負債はことごとく返済されたのです。